

Pickup Events



日=日時、日程 定=定員 円=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号

第7回ふくつの古墳まつり
菜の花いっぱい世界遺産で散歩しながら古墳を学び、俳句やクイズの応募ができます。最終日は新原・奴山古墳群とカメリアステージをバスでつなぎ古墳現地説明会やシャボン玉ショー、バザーなど家族で楽しめます。詳しい内容はふくつ観光協会ホームページをご覧ください。
3月1日(水)～3月26日(日)
場 新原・奴山古墳群一帯
ふくつのミニマルシェ
大好評の花と野菜のマルシェを開催します。市内の新鮮な農産物を取り扱う直売所から、美しい花々と旬の野菜をお届けします。
3月8日(水)、3月22日(水) 午前11時から ※商品がなくならない限り終了
場 福岡駅2階「ふくつる」
ふくつサイドマルシェ
米やいちごを栽培する「くわの農園」の商品を中心に観光協会の会員がさまざま



▲自分だけのオリジナルモマ笛を作りましょう

津屋崎千軒なごみ
津屋崎の郷土玩具「モマ笛」は先を見通す力を持つ縁起物といわれています。昨年大好評だった津屋崎

津屋崎人形絵付け体験

ふくつ本舗で手土産を
福津の「おいしい」を贈りましょう。予算、好みに合わせて詰め合わせもできます。問 手みやげやふくつ本舗 ☎51・3181

まな物を販売します。ぜひお立ち寄りください。
3月10日(金) 午前11時から
※商品がなくならない限り終了
場 市観光情報ステーション
ビーチハウス
問 ふくつ観光協会 ☎42・9988

光の道&あつたか福津イケ麵フェア写真展
宮地嶽神社の「光の道」と「あつたか福津イケ麵フェア」の写真を開催します。
3月19日(日)まで
問 ひかりのみちDMO福津 ☎62・2122

うみがめ室内管弦打屋コンサート
大人気のコンサートを今月も開催。何かと忙しい春、音楽で一息つきませんか。
3月15日(水) 午前11時～正午 ※午前10時30分開場
駐車場が満車の場合は、入場できない場合があります

うみがめ室内管弦打屋コンサート

3月12日(日) 午後1時から
※1時間程度
1人1200円 ※モマ笛(中)の絵付け体験

人形絵付け体験を今年も開催します。オリジナルのモマ笛を作ってみませんか。白塗り状態のモマ笛に、アクリル絵の具で思い思いの絵付けをします。事前申し込みが必要で、先着順です。申込方法は津屋崎千軒なごみのホームページをご覧ください。
3月12日(日) 午後1時から ※1時間程度
1人1200円 ※モマ笛(中)の絵付け体験

藍の家日記

糸まりとお雛様展

3月1日(水)～3月26日(日) ※最終日は午後3時まで

藍の家放送局

藍の家オカリナサークルが、すてきな音色を披露します。

3月19日(日) 午後1時～午後3時

フラメンコギターLIVE

コンラード・ギマイナーの超絶技巧演奏をお楽しみください。

3月21日(火・祝) 午後2時～午後3時

ウクレレ体験

初心者対象のウクレレ教室です。

3月26日(日) 午後2時～午後3時 定 先着5人 ※要予約
円 1,000円 問 赤木さん ☎52・0806

オカリナの時間(ミニコンサートと体験コーナー)

3月28日(火) ①午後1時30分から藍の家オカリナサークルミニコンサート ②午後2時から無料体験コーナー ※要予約、楽器貸し出しあり

手仕事を楽しむ

ゆめいろのたねまきと仲間たちの作品展です。藍染め体験など日替わりで体験ができます。体験は予約が必要です。

3月29日(水)～4月2日(日) ※初日は午後1時から

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605

●開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

今日の「いいざい」

「あんずの花」と「あんずまつり」

「あんず」は市制10周年記念事業で、市の花として決まり、菜の花とともに市のシンボルとなっています。

あんずの里運動公園は2,500本ほどのあんずの木を植えており、例年3月中旬あたりに見頃を迎えます。

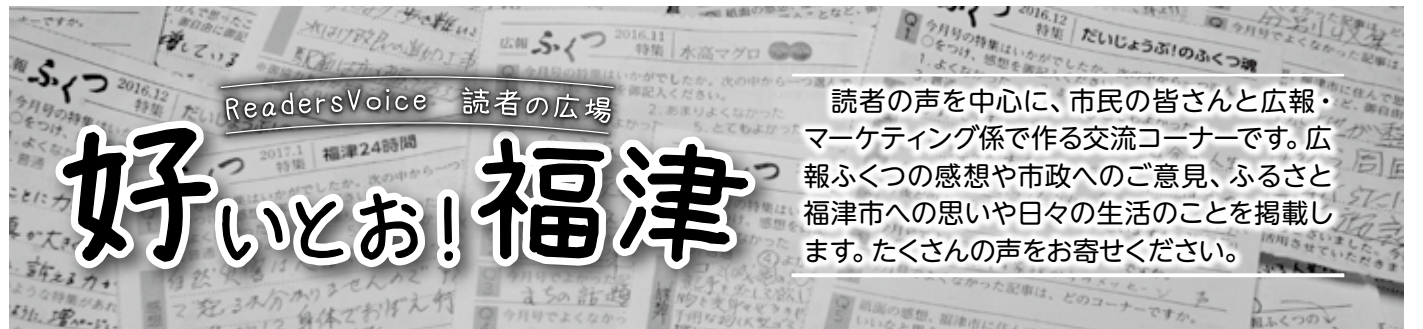
公園に隣接するあんずの里市も3月19日(日)に「あんずまつり」を開催します。空くじなしの



▲あんずの里運動公園に咲くあんずの花

ガラポン抽選会やキッチンカーの出店もあります。ぜひ、あんずの里に遊びに行ってみませんか。

問 あんずの里市 ☎52・5995
福津いいざい ☎72・6333



読者の声を中心に、市民の皆さんと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんのお寄せください。

編集後記は復活しないの？



スクールはとても興味深かったです。今後、卒業生のかたたちのその後のさらなる活動などを追ってみるのも興味があります。

竜王戦福津対局での勝負めし、勝負おやつは一躍有名になり、地域の活性化に一役も二役も買われ、素晴らしいと感じました。それから、広報紙づくりに毎日尽力している広報担当の皆さんの編集後記は復活しないのでしょうか。せめて特集にだけでも最後に名前を掲載してはいかがでしょうか。(つめさくさん／中央／53歳)

いつも広報ふくつをご覧いただき、ありがとうございます。「バースクール卒業生のその後」は確かに興味深いですね。特集候補の一つとして考えてみます。竜王戦福津対局の勝負めし、勝負おやつは新聞やテレビなどでも取り沙汰され、評判になりました。おしゃれなスイーツと福津ならではの海鮮料理などを選んでもらったことで、良いPRになったと思います。

編集後記は少しでもスペースを割けたらと考えていますが、優先順位を考えると、新型コロナウイルス感染症情報などを載せるべきだと考え、載せていませんでした。今後、その状況も変わりそうですので、できる限り掲載する方向で検討します。

広報12月号の感想



イベントなどのお知らせを前月号に載せられないの？

毎号楽しみに見えています。残念に思うのは、配布が25日前後のため、イベント、講座のお知らせが25日以前の分が終わってしまっていることです。予告として前月号に載せられませんか。(ふみちゃんさん／福岡駅東／71歳)

毎号見ていただきありがとうございます。現在、広報ふくつは発行月の前月25日前後から配布しています。そのため配布期間を考慮して、発行月の5日以降にイベントなどが開催されるか、受付期限を迎える情報しか掲載しないようにしています。期日・期限まで、あまり猶予がない場合もありますが、ご理解のほどよろしく願います。

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

街角カメラリポート

宮地嶽神社の菖蒲まつり

5月15日、女房と2人で宮地嶽神社まで散歩した。本殿前まで行くと、長い青竹で四角形の枠が幾つも作られていた。何の枠だろうかと思い、近くで作業をしていた人に尋ねた。「菖蒲をいける水槽を作っているんです」と教えてくれた。私は近所に住んでいながら、このまつりに行ったことが一度も無かった。女房が「今年は見に行こうね」と言った。そして5月28日、菖蒲まつりが始

まった。私たちは約束通り神社に出掛けていった。中央の大きな石の階段やあちらこちらに菖蒲をいけたプランターが置いてある。もちろん本殿前の水槽の中にも。しかし時季が少し早かったらしく花はほとんど咲いていなかった。「あと1週間くらいしたらもっとたくさん咲いているだろうね」と女房と話したことだ。6月1日の夜、ライトアップされている菖蒲を見に行った。神々しい静寂の中、だいぶ咲いている花を前に記念写真をパチリ。多くの見物客。

今回はU・Tさんからの投稿です

いろいろな人たちが協力して、菖蒲ははかなく、そして美しい。これからは毎年見に行きたいと思う。



▲宮地嶽神社境内に生けられた菖蒲

投稿大募集

「好いとお!福津」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、29ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお待ちしています。